

佐倉市議会だより



2017年8月1日
(平成29年)

発行・佐倉市議会 編集・広報公聴委員会 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地 TEL043-484-6254 FAX043-486-2508
佐倉市ホームページ <http://www.city.sakura.lg.jp> メールアドレス gikai@city.sakura.lg.jp



議席の全景

6月定例会

一般会計補正予算など 市長提出11議案を 可決・同意

佐倉市議会は、6月5日から6月26日までの22日間にわたり、平成29年6月定例会を開催しました。

今定例会では、市長から「平成29年度佐倉市一般会計補正予算」など議案10件と諮問1件が提出され、審議の結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

請願・陳情については、「国における平成30(2018)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する「請願書」など4件が、議員提出議案については、「ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書」など12件がそれぞれ提出され、審議しました。

また、一般質問には、各会派の代表質問に5人、個人質問に12人が登壇し、市政について広範囲の質問を行いました。

5月臨時会

議長に 櫻井 道明 議員 副議長に 森野 正 議員 を選出

5月臨時会を5月16日に開催し、市長から「専決処分の承認を求めることについて」など議案4件が提出され、審議の結果、いずれも承認・同意しました。また、議長と副議長の選挙を行い、議長に櫻井道明議員、副議長に森野正議員を選出するとともに、各組合議会議員の選挙、各常任委員や議会運営委員の選任を行いました。(議会の構成については6ページに掲載しています。)



第59代副議長
森野 正 副議長
もりの ただし
平成11年4月初当選以来、連続5期目。この間、第55代議長、議会運営委員長などを務める。
〔所属会派・公明党〕



第61代議長
櫻井 道明 議長
さくらの みちあき
平成15年4月初当選以来、連続4期目。この間、第53代議長、総務常任委員長などを務める。
〔所属会派・さくら会〕

表彰

議員として、地方自治の伸張、発展と市政の向上、振興に貢献された功績に対し、次の議員が表彰されました。

- ◆全国市議会議長会より一般表彰
- 正副議長就任4年 押尾 豊幸 議員
- 議員在籍10年 萩原 陽子 議員
- 村田 稔史 議員

佐倉市議会のホームページもご覧ください

◆佐倉市のホームページ <http://www.city.sakura.lg.jp>から

→ 佐倉市議会 をクリック



●会議録が検索できます！
平成元年以降の本会議の会議録のほか、平成27年5月以降の常任委員会や議会運営委員会など委員会等の会議録も検索することができます。

●インターネット中継を見ることができます！
本会議の様態を、開催時間中にライブ中継で見ることができるほか、開催日のおおむね1週間後から録画中継を見ることができます。(スマートフォンでも視聴できます。)

スマートフォン用アプリで佐倉市議会だよりをご覧ください。



市政に関する 一般質問

6月定例会では、6月12日から6月15日までの4日間にわたり、一般質問を行いましたので、その一部を掲載します。

詳細については、市役所1号館2階市政資料室・市内各図書館にて会議録(8月下旬発行予定)の閲覧、または、佐倉市議会ホームページの会議録検索システム(8月下旬配信予定)からご覧いただけます。なお、一般質問の様子は、佐倉市議会ホームページで録画中継をご覧いただけます。

一般質問通告要旨

※は持ち時間1時間、それ以外は30分。()内は会派名。【 】内は関連質問した同じ会派の議員。

| |
|---|
| 村田穰史(さくら会)【清宮誠】※ ①市長の政治姿勢 ②少子高齢化対策 ③行財政運営の適正化 ④課題の進捗状況 |
| 小須田稔(公明党) ①地方創生とまちづくりについて ②公共施設とまちづくりについて ③高齢者対策について ④教育問題について |
| 大野博美(市民ネットワーク) ①市長の政治姿勢について ②再生土対策について |
| 徳永由美子(のぞみ)【橋岡協美】※ ①第3次佐倉市青少年育成計画について ②教員の負担軽減と中学校の部活動について ③市民公益活動について ④障害児福祉について |
| 木崎俊行(日本共産党) ①市長の政治姿勢について ②就学援助制度の拡充を ③公共交通(コミュニティバス運行計画)について |

個人質問

| |
|---|
| 岡村芳樹(公明党) ①佐倉市住生活基本計画に基づく施策の推進について ②防災対策について ③住民に身近な施設の整備改修について |
| 久野妙子(公明党) ①子育て支援の充実したまち佐倉へ ②女性の視点を防災対策に ③犬・猫殺処分ゼロを目指した取り組みについて |
| 藤崎良次 ①市長の政治姿勢(職員採用、職員給与、公益通報、子育て支援、消防設備の談合、国保税計算ミス、買い物難民、大学誘致と税収他) ②佐倉学、図書館他 |
| 望月壬子(さくら会) ①教育の充実 ②住環境の整備 ③観光と産業 |
| 山口文明(さくら会) ①職員の長時間労働の是正について ②ふるさと納税について ③健康増進策について |
| 高木大輔(さくら会) ①近隣自治体間連携について ②佐倉市ゆかりの自治体との連携について ③産業振興について ④食の6次産業化について |
| 萩原陽子(日本共産党) ①国民健康保険について ②公共施設と行政の役割 |
| 冨塚忠雄 ①子どもの日常生活に関する問題について ②学校施設の充実について ③信号機の設置について |
| 爲田浩(さくら会) ①自転車活用推進法と佐倉市の課題と可能性について ②千葉県AED条例と佐倉市の現状と課題について ③小・中学校の現状と課題について |
| 伊藤壽子(市民ネットワーク) ①官製ワーキングプア問題について ②性的マイノリティ(LGBT)当事者支援と多様性を尊重したまちづくりについて ③低周波音による健康被害について |
| 五十嵐智美(市民ネットワーク) ①介護保険制度について ②指定管理者制度について ③小学校教科書の採択について |
| 敷根文裕(さくら会) ①公益通報者保護制度をはじめとした組織の自浄作用について ②シティプロモーションについて(マスメディア活用やインバウンド対策) |

◎上記の通告内容は、質問者から議長に文書で通告のあった内容に従い、大項目のみ掲載しています。

代表質問

さくら会

村田穰史

過剰な残業も野放しの再任用職員に対して冷遇された臨時職員

過剰な残業をしていない再任用職員が言わざるを得ない再任用職員が存在する一方、残業代の支給がされていない臨時職員が存在することが私の調査で発覚した。本年6月から支給が決定したようだが、不適切に支給していないか、不適切に支給もすべきだと考えるがいかがか。

法令違反を犯した再任用職員の雇用更新

法令違反でも勤務実績は良好か不適正な行為があっても良好か若干問題行動があっても良好か
法令違反を理由に処分された再任用職員を、雇用期間が満了した後に再度雇用している。条例には勤務実績が良好である場合に任期の更新をすることができるとあるが、法令違反で処分されても、勤務実績が良好で

あったか。所属長の評価は良好だった。法令違反を犯した職員の勤務実績が良好か。もう一度聞く。適正でない行為があったが良好だった。

再度、その答弁でいいのか。若干問題行動はあったが良好だった。

順天堂大学誘致は「事務的」で「積極的」誘致ではない

全く進展のない順天堂大学誘致だが、担当部長や副市長は大学関係者と面談したか。お会いできていない。佐倉市関係者は平成27年7月から面談できていない。

2年もの間、面談もできていない誘致は「積極的」ではなく、「事務的」誘致である。

公明党

小須田稔

市内の外国人宿泊状況は

最近JR佐倉駅北口にある湯ばらだいす佐倉に外国人宿泊客が増えていると聞いている。現状は把握されているか。外国人観光客の宿泊人数調

査は県の調査に基づき毎年実施している。しかしJR佐倉駅周辺は対象ではなく把握はしていない。今後県と協議をしたい。では市内の対象ホテルは。ウイシントンホテルのみ。

佐倉城の再現CGについて
佐倉城下町400年記念事業最終年度の本年、佐倉城再現CGの動画を作成するにあたり外国人観光客にも利用してもらうためにスマホをかざせば現地で動画が再現できるようにすべきではないか。

CG動画は当時の城を具体的にイメージしやすくしている。学校、公民館等での活用と合わせスマホからでも再現できるように準備を進めたい。

敬老事業について

敬老会で市長はお客様である参加者を待たせて挨拶をされているがビデオレターでもいいのではないか。ビデオレターという提案を受け各会場でできるか検討する。

ビデオレターという提案を受け各会場でできるか検討する。

最近JR佐倉駅北口にある湯ばらだいす佐倉に外国人宿泊客が増えていると聞いている。現状は把握されているか。外国人観光客の宿泊人数調

市民ネットワーク

大野博美

産業まつりに自衛隊の装甲車

産業まつりに自衛隊の展示は違和感があるが経緯を伺う。災害救援等、働く乗り物として昨年展示している。装甲車は機関銃や誘導弾を装備する戦闘車両。暮らして身近な働く車ではない。市長のブログに「産業まつりは小中学生に合わせた内容としている」とあるが、自衛隊の展示もそうか。

働く乗り物の展示を通して、子どもたちにさまざまな将来の可能性を追求してほしい。

北朝鮮のミサイル落下時の注意

コミセンに「ミサイル落下時の行動について」というチラシが張られていたが、不安をおそれただけと住民から言われた。国からの通知に基づき、全施設にチラシを張り、施設内誘導の協力をお願いした。

ミサイルは数分で日本に到達する。本気で住民避難をするなら毎年すごい訓練が必要だが。訓練は実施したことはない。危機感が最高潮の4月15日、首相は芸能人とお花見をし、翌

北朝鮮がミサイルを発射したのにジムに行ったら。国外に敵を作り危機をあおり国民をまとめる手法だ。市は冷静な対処を。

北朝鮮がミサイルを発射したのにジムに行ったら。国外に敵を作り危機をあおり国民をまとめる手法だ。市は冷静な対処を。

のぞみ

徳永由美子

教育の負担軽減と部活動

新学習指導要領に向けた授業時間確保のための工夫は。小学校5、6年生は外国語活動の時間が増加。総合的な学習の時間を活用して取り組む。中学生の大事な時期にスポーツに関心を持つための選択肢が少ないのは問題。指導員の配置により部活を増やせるのでは。

部活動を新設することは難しいが外部指導員をどのような形態で用意できるかは研究する。数年一度、施設等の調査を行い生徒のための環境整備に努めていただきたい。

学校の要望を逐一把握し、学校訪問で実情を把握しながら計画的な整備に努める。

市民公益活動について

子どもたちのための市民活動のチラシ広報は学校判断ではなく主催側の希望に即し全校配布も

学校側にご協力いただきたい。今後も可能な限り対応する。

障害児福祉について

保育所などにおける医療的ケア児の受け入れについて。医師の指示書があり看護師等が配置されている場合は受け入れ可能だが早急な体制整備は難しい。医ケア児の受け入れ整備の必要性は十分認識している。

福祉と教育と医療のワンストップサービスが必要。見捨てることなく必要な支援に届く仕組みが必要か検討し、障害児福祉計画に盛り込む必要がある。

橋岡協美(関連質問)

後期基本計画と総合戦略の取り組みを進める市長の施策と戦略を伺う。

市民の皆様は佐倉市に住んで本当によかったと心から思っているだけでいいように、リーダーシップを発揮してふるさと佐倉づくりに邁進する。

子どもたちのための市民活動のチラシ広報は学校判断ではなく主催側の希望に即し全校配布も

就学援助制度を受給する際に保護者にとって幾つかのハードルがある。民生委員の関与がその一つで「私生活をのぞかれるのではためらう」がある。多くの自治体で関与していない。

保護者の相談に応じる等学校と連携して子供たちの学校生活を支援していただいている。

では、民生委員の方の報告により申請が非認定になった例にどのようなものがあるのか。

民生委員の報告により非認定となった例はない。

ならば、民生委員の関与が必要だという理由は申請抑制の作用だけにならないか。関与は必要ないと考える。また、地域の子育てに関わっていただけ、そうしたいと願う熱心な民生委員が多くなることは本心に心強いが、きっかけが申請のチェック役というのはふさわしくない。

コミュニケーションバスの運行計画

持続可能で市民が負担できる運営へ。さまざまな所得階層へ対応する社会保障の一端だ。

コミュニケーションバスはまちづくりの一環。交通弱者の外出支援は今後の検討課題。

日本共産党

木崎俊行

子どもの貧困を親の責任にしない行政対応を

個人質問

公明党 岡村芳樹
佐倉市住生活基本計画に基づく道路冠水問題の取り組み

問 昨今のゲリラ豪雨、市内でも浸水の被害が発生しており、これらの浸水対策を積極的に行うことで選ばれる佐倉市として住民の定住化につながる。中志津7丁目の排水工事が平成29年度に工事に入る見通しと喜んで

問 中志津7丁目地先の道路冠水は、地形がすり鉢状のため集中豪雨時に周囲の雨水が短時間で集中し、現状の排水施設では雨水を排水することができず、道路冠水が発生している。この状況を踏まえ、平成27年度より、集水ますや排水管の整備など部分的な改修工事を実施し、昨年度は集水区域の調査や排水の設計業務を行った。今後本年度中に道路冠水対策工事を実施できるように努力する。

公明党 久野妙子
公立臨時保育士の待遇について

問 改善はなされたがボーナスは支給されない。近隣市にあわせた改善が必要と考えるが、

問 期末手当などを含め平成32年4月の法律改正時に検討する。お迎え型病児保育について

問 働いて親が早退しなくていいお迎え型について伺う。

問 送迎時の病状の変化などに対応できる体制などを検討する。発達障害の早期発見について

問 「5歳児子育て相談」に相談しない場合でも発見できるように5歳児健診または就学前健診への専門家の配置について伺う。

問 相談状況を踏まえ研究する。産婦健診について

健診が必要と考えるがいかかがか。実施に向けて検討していく。犬猫殺処分ゼロへの取り組み

問 ふるさと納税を活用し犬や猫の保護を通して地域課題の解決、譲渡会の開催など積極的な取り組みについて考えを伺う。

問 市民から賛同が得られれば寄附者の意向であれば可能と考える。市職員「車通勤費」減額他

問 車通勤費の今後はどうか。現在、年額7800万円だが今年度までで、その後2350万円安くなる。国基準よりは約830万円高い。

問 まだ、国に比べ高い。再任用職員給与の効果額はいくらか。H28年度とH29年度の差で約5000万円安くなる。

問 子育て支援専用無料電話回線を導入するのが良い。長電話は掛け直したり、必要に応じて訪問を行う等したい。

問 通勤手当や再任用職員給与で減額する予算を使ってみよう。貴重な意見として参考にする。消防デジタル無線設備の談合

問 公正取引委員会は2月2日に談合の処分をしたが、

問 佐倉市の消防組合は約1.2億円で発注したが、処分の対象ではないと聞いている。商社を経由して発注すれば違約金を取らないのか。

問 今後も国、県などの動向を注視することを確認している。道徳教育の推進について

問 市の調査と全国学力学習状況調査でおおむね良好であり、各教科きめ細やかな指導を実施している。これからは子供たちの実態に応じた指導を行い学力向上に努めていく。

問 先生方の負担を軽減し、子供たちと向き合う時間の確保ができるような取り組みについて伺う。

問 効果的な校務の整理とメリハリのある職務遂行、全校職員による指導体制の確立に努めながら、負担軽減に取り組んでいる。

問 平成28年度中、月80時間以上残業した職員は月100時間以上残業した職員は何人いたか。月80時間以上の職員は実人数で109名。月100時間以上の職員は実人数で47名。

問 平成28年度中、時間外勤務手当の総額はいくらかであったか。約4億9千8百万円。

問 余りにも残業が多いのに驚く。仮に、総残業時間を1割削減できたら年間約5千万円、2割だと約1億円の税金が削減できる。これにより市の重要施策に予算が回せる。過労死防止の面からも、人事課の抜本的な取り組みと、厳しい管理・指導が求められる。コスト意識を持ち、仕事の効率と生産性を上げるため、どのように指導し、改善していくか。

問 人事課がより短いスパンできめ細かく各所属長を指導、支援して時間外勤務の一層の縮減を推進していく。

問 長時間労働の改善に全庁的に取り組んでいただきたい。

問 佐倉市ゆかりの自治体との連携について

問 佐倉市は11万石のうち4万石が山形県の柏倉地域にあったことはあまり知られていない。シ

ティプロモーションの観点からも、市民にもっと知ってもらおうが、考えを問う。

問 佐倉藩を知ることが佐倉への愛着心を高め、市民による魅力発信等につながるかと考える。

問 千葉県の食の関わる地域資源で佐倉独自のものは何か。佐倉藩のいんじくと佐倉の味噌があげられる。

問 市内消費の向上を視野に、生産者、加工者、販売者の連携が必要である。佐倉独自の地域資源の洗い出しとともに、千葉県が認めている地域資源に磨きをかけ、佐倉の食、産業を推進していくことを要望する。

問 道の駅などの事例について調査したことがあるのか。民間からの積極的な提案などがあれば検討していく。

日本共産党 萩原陽子
市民の共同財産II公共施設

問 公共施設の半数が老朽化し、施設の統廃合等に進みがちだが、対処する上での考えを問う。

問 安全性を確保し財政的にも持続可能な取り組みを進めたい。市と市民が情報を共有し、将来の地域のあり方としてともに考えることが大事ではないか。

公民館の設置・管理条例
社会教育法に基づいて設置された公民館はまちづくりの要であり、民営化や指定管理にはなじまないが、考えを問う。

公民館は学びの場であり、地域づくりの拠点となる学習施設であることから、民営化や指定管理は予定していない。

15歳未満の診療体制拡充について
小児科病院が少なく、また一般病院での15歳未満の診療拒否が多く、子どもを持つ家庭では不便さと不安を抱えている。

問 小児科病院の案内時に15歳未満はお断りの病院があることや「佐倉市健康カレンダー」にもその旨の記入をしてほしいと思うが、現状と課題並びに対策について伺う。また、小児救急は「医療機関に行かなくても、電話だけの相談で解決すること

も多い」との報道もあり、市民への周知はされているのか。

問 休日当番医の案内は今後改善を図る。「健康カレンダー」への記入は諸要件が重なり表示は難しいが、受診される前に直接電話で確認していただくようなコメントを記入する工夫をさらに図っていく。

自転車活用推進法と佐倉市の課題と可能性について

問 自転車を活用したまちづくりについて今後の市の考えは。

問 佐倉市は自転車先進国であるオランダとのゆかりがある。推進にあたっては安全対策など環境整備も必要となるが、先進事例から学びながらまちづくりに活用してまいりたい。

千葉県AED条例と佐倉市の現状と課題について

問 AEDの使用及び心肺蘇生法の知識及び技能の維持、普及について市の現状と今後の取り組みについて伺う。

問 AEDの使用及び普及等の講習会については消防組合において各消防署で定期的に開催しているほか学校や市民の方々からの要望に応じて随時開催して

いる。今後は小中学生向けの講習会や指導資格を有する方による講習会の開催についても消防組合とともに検討するなど、AEDの使用及び心肺蘇生法に関する知識の普及、促進に努めていく。

市民ネットワーク 伊藤壽子
低周波音被害対策について

問 家庭用ヒートポンプ給湯器の低周波音で健康被害が起きている。隣家のエコキュートなどの運転音で不眠、頭痛、目まい、吐き気、鬱状態、動悸、ストレス、イライラ感などで自宅に住めない状況も起こっている。低周波音被害への配慮を広報で周知するなどの取り組みを伺う。

問 トラブル事前防止の観点から情報提供に努め、手法については今後検討する。

学校での性的マイノリティ(LGBT)当事者支援について

問 日本人の7.6%が該当するという調査もある。中学の頃に多くの人が自覚し、いじめにあったり、不登校や自殺を考えたことがあるとアンケートでは回答している。相談しやすい体制、図書館や保健室にLGBTに関する本の設置やレイズンボーフラッグ表示などの対応を伺う。

問 性同一性障害を含めた人権に関する本は学校に配置している。相談体制を整えていくのでフラッグの表示の予定はない。

市民ネットワーク 五十嵐智美
次期介護保険制度改定の問題点

問 国は利用者の要介護度を下げた自治体に財政的な優遇をするとしているが、自立の押し付けにつながる懸念がある。

問 介護保険での自立とは介護サービスを使ってその人らしく生活すること。介護予防もその考え方で進めるべき、いかがか。

問 個人の状況やニーズに応じたサービスを提供していく。

問 第1次安倍政権で教育基本法が改悪され、行政の教育内容

への介入が許された。それを全面的に反映した新学習指導要領が実施される。現在の道徳教育は教育活動全体を通して行うもので、道徳の授業は評定しないとしているが、来年度からは検定教科書を導入し、道徳的成長を評価する教科となり、規範意識や愛国心を強制する内容。児童・生徒の内面を評価する道徳の教科化について見解を伺う。

問 教科化を機に一層の道徳教育の充実を期待している。

市民ネットワーク 敷根文裕
公益通報者保護制度について

問 先日新聞を騒がせた事件にも当てはまるが、法令違反などはマスコミなど外部への告発は保護される。地方公務員法第34条「職務上知り得た秘密を外部に漏らしてはならない」とする法律との違いを職員に周知させるべきと考えるがどうか。

問 職員への周知徹底に努める。公募型プロポーザル方式の導入について

問 他自治体では選定委員の選考方法等に関する統一の規定があるが、佐倉市にはあるか。

問 全庁的な規定はない。今後検討していく。

問 プロポーザルで1900万円のファンクラブ設立とあるが、議会で説明したか。

用語解説

※「公益通報者保護制度」
公益のために通報を行った労働者が、不利益な取り扱いを受けることのないよう保護する制度。

主な議案の概要

5月臨時会

議案第1号〜第3号は専決処分の承認を求め、議案第4号は監査委員の選任に関する議案です。

議案第1号〜第3号 専決処分の承認を求めることについて

平成29年3月31日に公布された地方税法等の改正に伴い、佐倉市税賦課徴収条例・佐倉市都市計画税条例・佐倉市国民健康保険税条例の一部を改正するもの。

6月定例会

市長から提出された議案のうち、議案第1号・第2号は平成29年度の各会計補正予算、議案第3号〜第6号は条例の制定、議案第7号は市道路線の認定、議案第8号は市道路線の変更、議案第9号は教育委員会委員の任命、議案第10号は契約の締結、諮問第1号は人権擁護委員候補者の推薦に関する議案です。

議案第1号 平成29年度佐倉市一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1億3286万7000円を増額するもの。歳入の主なものは、寄附金、基金繰入金などの増額。歳出の主なものは、事業内容の見直しに伴う敬老事業運営費の減額、寄附金の佐倉平和使節団基金への積み立て、小学校及び中学校就学援助事業における準要保護世帯への援助費などの増額。

議案第7号 佐倉市道路線の認定について

開発行為に伴い、上志津地先の1路線を認定するもの。

議案第9号 教育委員会委員の任命について

小菅広計(こすげひろかず)氏を教育委員会委員に任命することについて議会の同意を求めるもの。

議案第10号 契約の締結について

佐倉市立佐倉東小学校体育館大規模改修建築工事について、1億4774万4000円で、株式会社ナカムラと請負契約を締結しようとするもの。

諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について

吉野宣子(よしののぶこ)氏を人権擁護委員候補者として再度推薦することについて議会の意見を求めるもの。

4/21/17

議案第1号 平成29年度佐倉市一般会計補正予算

故山本昌司氏より1億913万8562円の寄付

佐倉市平和使節団への使用を目的として、故山本昌司氏より1億913万8562円もの寄付がありました。山本氏からは生前にも2000万円ものご寄付をいただいております。山本氏のご遺志を尊重し、当該事業については、派遣人数の増員や派遣地の選定などの検討を充分に行い、事業拡充に努めなければならぬと考えます。

敬老事業見直し

この議案には敬老の集いに関する約200万円の減額が計上されている。

敬老の集いについては以下の理由で、会派として抜本的な見直しを求めた。

- 1. 開催の目的として高齢者の外出の機会の確保を掲げているが、敬老の集いは1日のみ(各地区で開催されているが、対象の各人にご招待があるのは1日)であり、1回のみでの外出の機会確保では当然不十分であり、恒常的に高齢者が外出する機会を確保するための具体的施策を展開し、予算配分をすべきである。
2. 開催準備段階での招待状の配布により、高齢者の安否確認を含めた見守りや状況把握を目的の1つに掲げているが、1年に1回のみでの安否確認や状況把握、又は見守りでは当然不十分であり、恒常的に高齢者の見守りを地域ぐるみで行える具体的施策を展開し、予算配分をすべきである。
3. 市の財政は決して裕福ではなく、今後も税収の増加は見込めない状況である。一方で少子高齢化を一因として、福祉などに要する費用は必然的に増加することが予想される中で、対象者お一人当たり1000円の商

品券を配布するという、いわゆるバラマキ的な施策が真に必要な十分に見極める必要がある。(市民のニーズをさらに詳細に把握をし、真に必要な具体的施策を展開し、予算配分をすべきである。)

4. ご協力いただく町内会や地区社会福祉協議会の高齢化により、敬老の集い開催に対する負担が限界をむかえようとしている中、開催方法等の見直しをしなければ今後の開催自体が危ぶまれる状況にある。

5. 全地区一律の敬老の集い開催を否定するものではないが、地域ごとに実情は異なり、その実情に合わせた高齢者の長寿を祝う方法を検討する余地があるのではないかと。つまり、敬老の集いを継続する地域もあり、新しい方法を検討する地域があってもいいのではないかと。

しかしながら、市は抜本的な見直しを全くせず、さらには、今後その対象年齢を引き上げていくことを発表している。であるとすれば、すべての高齢者のご長寿をお祝いする趣旨からは著しく遠ざかっていくと考える。

また、在宅介護が増える中、バラマキ的な政策の前に地域包括ケアシステムの構築が優先課題である。

自主的な抜本的な見直しを市が実施しない今、議会として積極的に見直しをすべきではあるが、現在進行形の本年度の予算を修正する影響の大きさを考慮し、本補正予算には賛成するが、来年度の敬老の集いに向けて、ゼロベースで、市が自ら積極的

に抜本的な見直しをすることを要請する。
また議案審査に必要な情報隠し
総務常任委員会において説明のあった議案について、主要な用途よりもその他の部分の金額が多く、議案審査に必要な情報の説明不足と言わざるを得ない

点が見受けられた。これまでも何回も指摘してきたが、なお一層積極的な情報提示を求め、あわせて丁寧な説明も求める。

公明党

議案第1号 平成29年度一般会計補正予算について賛成

平和使節事業の寄附金について、これまでは広島・長崎の二カ所への使節団であったが、このたびの寄附金により今後は沖縄を含めた平和使節事業となることを期待する。

敬老事業運営事業については公明党はこれまで機会あるごとに改善の申し入れを行ってきた。今回の補正予算で90歳への記念品の見直しがなされているが、運営主体である地区社協はじめ自治会、ボランティアの方々のご協力があったの開催というのを考えると、アンケートを取るなどして敬老会が実際どのように開催されているのか、今後の改善把握をいたうべきなのか実態把握をいたうべき

本改革が重要と考える。そもそも敬老事業の趣旨について市は①敬老意識の高揚②地域交流の推進③地域の見守り④高齢者の外出機会の確保としている。しかし毎年開催されている敬老会をみても実際、年一回だけの開催でこの趣旨が達成されているとは到底思えない。より実のある事業になることを強く期待する。

市民ネットワーク

主要な反対理由。議案2・6号は農業集落排水使用料を下水道使用料金値上げに合わせ33・1%値上げする議案。下水道料金値上げに反対したことからの反対。議案1号はこの値上げに関する予算計上があるため反対とした

が、就学援助費の増額及び支給時期の前倒しの決定は高く評価する。今後は支給額・時期・方法の更なる改善を求める。

議案9号は教育委員に元警察官を任命することに反対。人事案件は本会議で討論を行わないことが議運で決定されたが、議会基本条例には「議会は市民への情報公開、説明責任を果たさねばならない」と明記されており、議会改革の後退である。今後の議運での協議に期待する。

議案第1号に賛成

敬老事業については、状況と課題のさらなる検討が必要。敬老意識の高揚・地域交流の推進・地域の見守り・高齢者の外出機会の確保などの趣旨を踏まえて、今後に向けて慎重に進めていただきたいと考えます。

陳情12号「北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求め陳情書」は危機感を煽るものであり反対する。

ごごみ

議案第1号 平成29年度佐倉市一般会計補正予算に以下の意見を添えて賛成。佐倉平和使節団事業への使用を目的とした寄附金は派遣人数を増やし寄附者の思いに沿った目的で使用していただきたい。小中学校就学援助事業の増額と支給時期前倒しについては、子育てや教育に係る経済的な負担の軽減で子育て世代に選ばれるまちになるよう取り組んでください。敬老事業については、敬老会担い手の高齢化に対処し、長寿を祝い地域の交流と見守りを実践する機会にするための見直しをしてください。

教育委員会委員の任命

市議会での審議は、委員会及び本会議が省略され全協の質問だけであった。人選は教育委員会事務局で行われ、警察出身者が必要との判断。大津市の「いじめ問題」でも警察の取組みは消極的であったので反対した。

日本共産党

就学援助増額補正予算に賛成

子どもの教育権を守る就学援助制度の拡充は共産党の国会質問によって道が開かれたもの。国の決断に添って、市が速やかに予算化したことを評価します。

教育委員会委員の任命について

人事案件については個人情報保護を理由に本会議での討論ができないと決められましたが、重要な案件であり、討論が必要です。今年3月まで佐倉警察署長の任にあった方を教育委員に任命する理由はいじめ問題への対処との説明です。教育的対処

こそが必要なので反対しました。

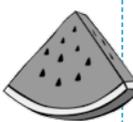
会派に属さない議員

議席1番

議席5番

議席19番

議案9号に反対する。「警察出身者」が教育委員に選出されるのは、県内で館山市に次ぐもので、「教育現場になじまない」「違和感を覚える」「権力者側だった人物が入ると民主的な話し合いができていく危惧される」以上の理由で反対します。



※議席番号と議員名の確認は4ページの議案賛否一覧をご覧ください。

委員会報告

※議案は市長提出議案

総務常任委員会

開催日：平成29年6月19日 / 場所：第四委員会室

《審査結果》

| | | | | | |
|-----|-----|-----|------|------|------|
| 議案1 | 議案3 | 議案4 | 議案10 | 請願11 | 陳情12 |
| 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 不採択 | 不採択 |

議案4件、請願1件、陳情1件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。

佐倉平和使節団事業の実施に当たっては、派遣人数の増員や派遣地の選定などの検討を行い、このたび、多額のご寄附をいただいた故山本昌司氏のご遺志を尊重し、事業の拡充に努めていただきたい。

今回の委員会審査において、説明不足と思わざるを得ない点が見受けられた。今後、議案を説明する際は、必要な情報をもれなく提示し、丁寧な説明に努めていただきたい。

文教福祉常任委員会

開催日：平成29年6月20日 / 場所：第三委員会室

《審査結果》

| | | | |
|-----|-----|-----|------|
| 議案1 | 議案5 | 請願9 | 請願10 |
| 可決 | 可決 | 採択 | 採択 |

議案2件、請願2件について審査し、その結果は左表のとおりです

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。

敬老事業運営事業については、高齢者福祉の充実を図るという視点に立ち、敬老会の開催時期や運営方法及び記念品のあり方などを検討し、抜本的な事業見直しを進めていただきたい。

さらに、今後の高齢者施策の実施に当たっては、高齢化の進展による諸課題を明らかにし、より優先度の高い事業を実施できるよう、庁内横断的な検討を行っていただきたい。

経済環境常任委員会

開催日：平成29年6月21日 / 場所：第二委員会室

《審査結果》

| | | |
|-----|-----|-----|
| 議案1 | 議案2 | 議案6 |
| 可決 | 可決 | 可決 |

議案3件について審査し、その結果は左表のとおりです。

建設常任委員会

開催日：平成29年6月22日 / 場所：第一委員会室

《審査結果》

| | |
|-----|-----|
| 議案7 | 議案8 |
| 可決 | 可決 |

議案2件について審査し、その結果は左表のとおりです。

議会の構成

各委員会の構成が変わりました



齋藤明美 敷根文裕 山本英司
五十嵐智美 ◎山口文明 ○石渡康郎 森野正



徳永由美子 久野妙子 萩原陽子
川名部実 ◎押尾豊幸 ○高木大輔 富塚忠雄



櫻井道明 岡村芳樹 藤崎良次
橋岡協美 ◎清宮誠 ○為田浩 大野博美



木崎俊行 小須田稔 中村孝治
伊藤壽子 ◎村田穰史 ○平野裕子 望月庄子

●会派・各常任委員会等

議長 櫻井道明 副議長 森野 正

●組合議会等

| 委員会 会派 | 総務常任委員会 | 文教福祉常任委員会 | 経済環境常任委員会 | 建設常任委員会 | 議会運営委員会 | 議会改革推進委員会 | 広報公聴委員会 |
|-----------|------------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| さくら会 | 敷根文裕 ○石渡康郎 ◎山口文明 | ○高木大輔 川名部実 ◎押尾豊幸 | ○為田浩 櫻井道明 ◎清宮 誠 | 望月庄子 ○平野裕子 ◎村田穰史 中村孝治 | 平野裕子 村田穰史 山口文明 ◎中村孝治 | 敷根文裕 平野裕子 ◇櫻井道明 ◎押尾豊幸 | 敷根文裕 望月庄子 ○為田浩 ◎石渡康郎 |
| 公明党 | 森野 正 | 久野妙子 | ◎岡村芳樹 | 小須田稔 | ○小須田稔 | 小須田稔 ◎岡村芳樹 | 久野妙子 |
| 市民ネットワーク | ◎五十嵐智美 | | 大野博美 | 伊藤壽子 | 伊藤壽子 | ◎五十嵐智美 | 伊藤壽子 |
| のぞみ | | 徳永由美子 | ◎橋岡協美 | | ◎橋岡協美 | ◎橋岡協美 | 徳永由美子 |
| 日本共産党 | | ◎萩原陽子 | | 木崎俊行 | 木崎俊行 | ◎萩原陽子 | 木崎俊行 |
| 会派に属さない議員 | 齋藤明美 山本英司 | 富塚忠雄 | 藤崎良次 | | | | 山本英司 |

議席番号順、◎会派代表者、○委員長、◇副委員長、◇オブザーバー

（広報公聴副委員長 為田浩）
本会議の模様はインターネット環境があればLIVE中継をご覧になっていただけるようになった。一方で各種委員会審査の中継については議会側の環境を整えるための時間がもう少しはらかりそうなお状況にある。まずは議会だよりの充実を図り、一人でも多くの方が議会に目を向けていただけるようにさまざまな取り組みを進めてまいります。

（広報公聴委員長 石渡康郎）
議会活動を市民の皆様にお知らせする「佐倉市議会だより」のより一層の充実と分かりやすさに努めてまいります。意見交換会等につきましても市民の皆様と直接お会いして、さまざまなお考えやご意見を伺える数少ない機会ですので有意義な時間となり、議会を身近に感じていただけるような場になればと思っております。

議会百景

8月定例会の予定 議会を傍聴してみませんか

- ◆議会運営委員会 8月22日(火)
- ◆招集日 8月28日(月)午後1時から
- ◆一般質問 9月4日(月)～7日(木)
- ◆常任委員会 9月11日(月)～14日(木)
- ◆決算審査特別委員会 9月19日(火)～22日(金)
- ◆最終日 9月26日(火)午後1時から

☆日程は変更になることもありますので、詳細につきましては事務局までお問い合わせください。議会事務局 TEL 043-484-6254

■インターネット中継：本会議(招集日・一般質問・最終日)の模様を開催時間中にライブ中継するほか、開催日のおおむね1週間後から録画中継を配信。

■CATV議会放映：本会議の模様を開催日の翌日午後5時30分から放送。

【地上デジタル10チャンネル、デジタルCATV301チャンネル】